

## 1. 活動報告

## 1) 若手研究者運営調整部会

## ・第11回

日 時：2012年3月7日(水) 10:00~11:25

場 所：総合研究棟D 204室

議 題：

- 1) 総合科目について
- 2) 平成25年度の国際シンポジウムについて
- 3) サイエンスマネージメントセミナーについて
- 4) 今年度の事業予算について
- 5) 次期若手部会への引き継ぎについて
- 6) その他

## 2) セミナー (13年3月)

▽若手セミナー

## 第11回

演 者：坪木 和久 先生 (名古屋大学教授)

演 題：「非静力学大気海洋結合モデルを用いた台風のシミュレーション」

日 時：2013年3月14日(木) 15:15~16:30

会 場：総合研究棟A 111室

世話人：若月泰孝

## 第10回

演 者：林 眞理 先生

(The Salk Institute for Biological Studies Molecular and Cellular Biology Laboratory, Research Associate)

演 題：「Prolonged Mitotic Arrest Induces a telomere-dependent DNA Damage Checkpoint」

日 時：2013年3月28日(木) 15:00~16:30

会 場：医学系棟4階482室

世話人：西村 健

## 3) 業績 (13年3月)

## &lt;原著論文&gt;

## 谷口智之

『兼業化稲作地域における用水配分と水田管理』  
農業農村工学会論文集 283 67-73 (2013)H.Tateno, A. Matsushima, K. Hiemori, Y. Onuma, Y. Ito, K. Hasehira, **K. Nishimura**, M. Ohtaka, S. Takayasu, M. Nakanishi, Y. Ikehara, M. Nakanishi, K. Ohnuma, T. Chan, M. Toyoda, H. Akutsu, A. Umezawa, M. Asashima, J. Hirabayashi

" Podocalyxin is a Glycoprotein Ligand of the Human Pluripotent Stem Cell-Specific Probe rBC2LCN. "

*Stem Cells Trans. Med.* doi:10.5966/stcm.2012-0154 (2013)**Takavuki Niizato**, Yukio-Pegio Gunji.

" Interactions between species and environments from incomplete information. "

*Biosystems.* 111 : 145-153 (2013)村上久、西山雄大、**新里高行**、榎本洗一郎、戸田真志、飯塚浩二、郡司ペギオ幸夫

『群れの維持・形成に寄与する内的ゆらぎ』

計測自動制御学会論文集 49:1 (2013)

Khalid, N., Kobayashi, I., **Neves, M. A.**, Uemura, K., Nakajima, M.

" Preparation and Characterization of Water-in-Oil-in-Water Emulsions Containing High Concentration of L-ascorbic Acid.. "

*Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry.* Accepted, March (2013)

## &lt;学会発表・招待講演&gt;

## 新里高行

第7回内部観測研究会

第24回計測自動制御学会SI部門共創システム部会研究会

演題：『くちばしは黄色 (群れの記号生成・縄張りの研究)』

日時：2013年3月2日~3日

場所：理化学研究所 和光キャンパス

春日雄樹・阿拉騰達来・後藤正和・**浅野敦之**・田島淳史・石川尚人  
日本家畜管理学会

演題：『中国内蒙古自治区シリングロ草原における土壤中総窒素および総リン濃度に及ぼす採草地化の影響』

日時：2013年3月29日

場所：：安田女子大学

綾塚達郎・白井靖浩・酒井英光・常田岳志・中村浩史・福岡峰彦・吉本真由美・長谷川利広・永西修・**浅野敦之**・田島淳史・石川尚人  
日本家畜管理学会

演題：『再生前および再生後2週間の高濃度二酸化炭素条件が再生イネの収量および品質に及ぼす影響』

日時：2013年3月29日

場所：：安田女子大学

澤戸利衣・阿拉騰達来・永西修・後藤正和・**浅野敦之**・田島淳史・石川尚人

日本家畜管理学会

演題：『内蒙古自治区ハルゴビ村とサイハンゴビ村における植生、植物栄養成分およびヒツジ放牧管理方法の比較』

日時：2013年3月29日

場所：：安田女子大学

山中 洋平, 小林 功, 上山惟一, Neves, M. A., 植村邦彦, 中嶋光敏

平成24年度つくば学生研究交流会

演題：『短鎖脂肪酸を内包した半固体W/Oサブミクロン エマルジョンの作製と安定性評価』

日時：2013年3月12日

場所：：筑波大学

張 晏如, 小林 功, Neves, M. A., 植村邦彦, 中嶋光敏

平成24年度つくば学生研究交流会

演題：『マイクロチャネル乳化の長時間運転がO/W エマルジョンの作製に与える影響』

日時：2013年3月12日

場所：：筑波大学

岩田 直也, Neves, M. A., 渡辺 純, 佐藤 誠吾, 市川 創作

平成24年度つくば学生研究交流会

演題：『静電積層法を用いて作製した高分子多層被覆O/W エマルジョン油滴の外部環境変化に対する安定性評価』

日時：2013年3月12日

場所：：筑波大学

Souilem, S., Neves, M. A., Kobayashi, I., Sayadi, S., Nakajima, M.

平成24年度つくば学生研究交流会

演題：『Encapsulation of oleuropein in food grade W/O/W emulsions using microchannel emulsification.』

日時：2013年3月12日

場所：：筑波大学

趙 中原, 王 政, Neves, M. A., 小林 功, 植村 邦彦, 中嶋 光敏, 小堀

曉美, 稲熊 隆博

平成24年度つくば学生研究交流会

演題：『トマトジュースの微細化と物理特性の評価』

日時：2013年3月12日

場所：：筑波大学

Dammak, I., Neves, M. A., Nabetani, H., Sayadi, S., M. Nakajima, M.

平成24年度つくば学生研究交流会

演題：『Valorization of olive mill water by membrane processing.』

日時：2013年3月12日

場所：：筑波大学

中田 友輝, 小林 功, 中嶋 光敏, Neves, M. A., 植村 邦彦, 佐藤 誠吾, 市川 創作

平成24年度つくば学生研究交流会

演題：『ぜん動運動を備えたヒト胃モデル装置の開発と その消化機能の評価』

日時：2013年3月12日

場所：：筑波大学

Takashi Matsuzaka, Rie Matsumori, Tsuyoshi Yamazaki, Haruna

Shinozaki, Hiroyuki Daida, Yukio Nagasaki, Hitoshi Shimano

2nd International Conference of Biomaterials Science in Tsukuba

(ICBS2013)

演題：『PEGylated and quaternized polyamine nanogel<sup>®</sup>, a brand-new bile acid sequestrant, ameliorates lipoprotein profiles and reduces atherosclerosis in low-density-lipoprotein receptor deficient and apolipoprotein E deficient mice.』(ポスター発表)

日時：2013年3月19日～20日

場所：：つくば国際会議場

チュウシイヤムカタラット、浅水恵理香、有泉亨、岡部佳弘、江面浩  
第123回日本育種学会

演題：『Characterization and genetic mapping of Micro-Tom mutants exhibiting elongated fruit shape.』(口頭発表)

日時：2013年3月26日～28日

場所：：東京農業大学

柴田睦子、棚瀬(日和佐)京子、有泉亨、江面浩

第123回日本育種学会

演題：『メロン日持ち性関連遺伝子の一塩基多型』(口頭発表)

日時：2013年3月26日～28日

場所：：東京農業大学

Kimura A, Arizumi T., Okabe Y, Saito T, Asamizu E, Sakakibara S,

Kojima M, Ezura H

第54回日本植物生理学会

演題：『Characterization of tomato bubble fruit mutants which form bubble-like fruit structure at the tip of fruit.』(口頭発表)

日時：2013年3月21日～23日

場所：：岡山大学

森哲哉、羽尾周平、小林誠、西澤具子、岡咲洋三、有泉亨、江面浩、  
斎藤和季、草野都

第54回日本植物生理学会

演題：『オミックス解析によるトマト単為結果制御因子の探索に向けて：トマト雌蕊サンプルの調製方法の検討』

(ポスター発表)

日時：2013年3月21日～23日

場所：：岡山大学

星川健、有泉亨、山崎由紀子、福田直也、金山喜則、久保康隆、青木考、江面浩

第54回日本植物生理学会

演題：『ナショナルバイオリソースプロジェクト「トマト」のこれまでの成果と将来展望』(ポスター発表)

日時：2013年3月21日～23日

場所：：岡山大学

#### <総説等>

松坂 賢、島野 仁

「インフラマソームと糖尿」

糖尿病と代謝、Vol. 41, No.1, 1-7, 2013

#### 4) 外部資金獲得状況 (13年3月)

大庭良介 (代表)

<若手研究(B)>

「核様体に局在する酸化ストレス消去タンパク質群によるゲノムDNA維持システムの解明」(H25.4-H27.3)

## 有泉亨 (代表)

<若手研究 (A)>

「トマト花卉内におけるエステル化カロテノイド蓄積の分子基盤の  
解明」(H25.4-H28.3)

## 有泉亨 (分担)

<基盤研究(A)>

「大規模変異体集団を利用したトマト重要形質の解析」  
(H25.4-H28.3)

## 2. スケジュール

<13年4月>

4日(木) 11:30~

テニユアトラック普及・定着事業推進委員会及び定例会  
総合研究棟D-115室

4日(木) 定例会終了後

審査・アドバイザー委員会  
総合研究棟D-115室

## 3. 事務連絡

### ○ 第2回テニユアトラック制に関する全国シンポジウム

#### 第2回選定機関・部局等実施責任者連絡会

下記日程で「第2回テニユアトラック制に関する全国シンポジウム」、  
「第2回選定機関・部局等実施責任者連絡会」が開催され、  
本事業よりシンポジウムには澁谷委員長と香取係長が、連絡会には  
澁谷委員長が出席されました。

#### ▶ 第2回テニユアトラック制に関する全国シンポジウム

日時: 3月7日(木) 13:15~18:15

場所: 文部科学省「第二講堂」(旧文部省庁舎6階)

#### ▶ 第2回選定機関・部局等実施責任者連絡会

日時: 3月8日(金) 9:15~12:30

場所: 文部科学省「第二講堂」(旧文部省庁舎6階)

### ○ 人事

4月1日より、若手研究者運営調整部会会長・副会長が下記の通  
り交代となりました。

部会長: 松坂賢

副会長: 源川拓磨、西村健

## 4. 若手イニシアティブレポート

文部科学省科学技術振興調整費「若手研究者の自立的な研究環境整備促  
進」次代を担う若手大学人育成イニシアティブ(平成19年度~平成  
23年度)プログラムを経験した「若手イニシアティブ教員」の現在の  
活動状況レポートです。

\*\*\*\*\*

数理学系 八田 佳孝准教授が、4月1日より京都大学へ転出となり  
ました。

\*\*\*\*\*

### ■受賞

#### 丹羽隆介

筑波大学若手教員奨励賞 <筑波大学研究支援事業>  
(平成25年2月28日)

### ■原著論文

**Yoshitaka Hatta**, C. Marquet, C. Royon, G. Soyez, T. Ueda, D. Werder

"A QCD description of the ATLAS jet veto measurement"

*Phys. Rev.* D87:054016 (2013)

### ■学会発表

島田(丹羽)裕子、梅井洋介、**丹羽隆介**

第57回日本応用動物昆虫学会大会

演題: 『栄養依存的に反応する新規の前胸腺投射神経の同定』(口  
頭発表)

日時: 2012年3月29日

場所: 日本大学生物資源学部(神奈川県藤沢市)

梅井洋介、島田(丹羽)裕子、**丹羽隆介**

第57回日本応用動物昆虫学会大会

演題: 『エクジステロイド生合成を調節するシグナル伝達経路の  
解析』(ポスター発表)

日時: 2012年3月28日~29日

場所: 日本大学生物資源学部(神奈川県藤沢市)

小村達也、梅井洋介、塩谷天、島田(丹羽)裕子、篠田徹郎、**丹羽  
隆介**

第57回日本応用動物昆虫学会大会

演題: 『エクジステロイド生合成酵素遺伝子の発現に関わるハエ  
目特異的新規ジंकフィンゲータンパク質の機能解析』  
(ポスター発表)

日時: 2012年3月28日~29日

場所: 日本大学生物資源学部(神奈川県藤沢市)

天久朝恒、塩谷天、島田(丹羽)裕子、櫻川(吉田)真樹、**丹羽隆  
介**

第57回日本応用動物昆虫学会大会

演題: 『ショウジョウバエ成虫におけるエクジステロイド生合成  
酵素遺伝子の発現と機能の解析』(ポスター発表)

日時: 2012年3月28日~29日

場所: 日本大学生物資源学部(神奈川県藤沢市)

#### 田中健太

第60回日本生態学会

演題: 『標高傾度の中にある、隠れた遺伝的多様性』(口頭発表)

日時: 2012年3月7日

場所: 静岡県コンベンションアーツセンター

平尾章・恩田義彦・清水(稲継)理恵・瀬々潤・清水健太郎・**田中健  
太**

第60回日本生態学会

演題：『標高万能植物ミヤマハタザオにおけるトライコームおよび光受容体遺伝子の集団間分化』（口頭発表）

日時：2012年3月7日

場所：静岡県コンベンションアーツセンター

#### ■著書

堀道雄（監訳）訳者16名（含 田中健太）

2012. 『生態学—個体から生態系へ』（原著第四版）

京都大学学術出版会 .2012.3.5

-----  
テニュアトラック普及・定着事業 News Letter *vol 15*

[平成25年4月号]

編集・発行：若手研究者運営調整部会

\*当ニュース・レターは、毎月1回第1木曜日に配信いたします。

連絡先：テニュアトラック支援室